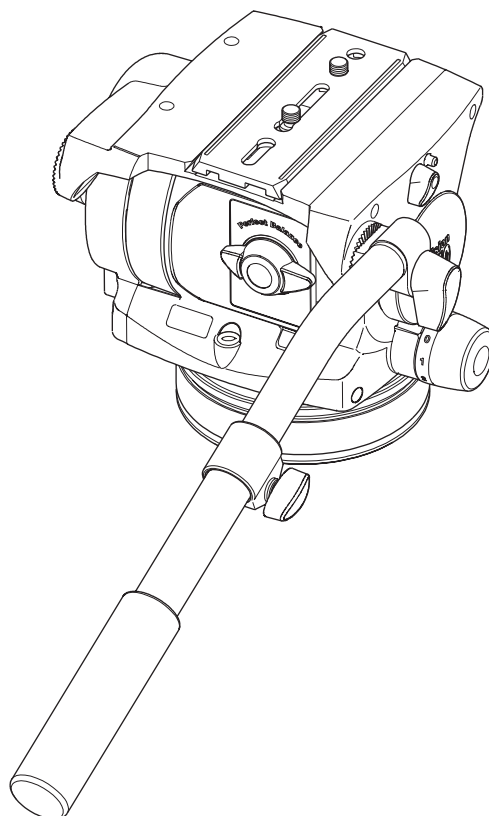


操作ガイド

Vision 250



パシフィック・ヘッド
インテリジェント

Vinten
Camera Control Solutions

Vision 250

パン・チルトヘッド

印刷物品番 3525-8 Issue 3

Copyright © Vinten Broadcast Limited 2004

すべての著作権は世界各国で保護されています。この文書のいかなる部分も、Vinten Broadcast Limited の事前の書面による合意および許可なしに、フォトコピー、写真、磁気またはその他の記録方法を含むがそれに限らない取り出し可能なシステムへの保存、送信、コピーまたは複製を行うことはできません。

Vinten, Quickfit および Vision は、Vinten Broadcast Limited の登録商標です。

安全について – 最初にお読みください

この取り扱い説明書の警告記号



三脚または関連する機材によって、使用者や他人に傷害を与えたり、パン & チルトヘッドや関連する機材に損傷を発生させるリスクがある場所には、警告を示す三角形の記号をつけた「警告！」の文字を示して強調したコメントが記載されています。

技術データ

重量

フラットベース (* パンバー付き) 6.05 kg (13.3 ポンド)

ボールベース (パンバーおよびボールクランプ付き) 6.39 kg (14 ポンド)

マウント面までの高さ

フラットベース 184 mm (7.24 インチ)

ボールベース 171 mm (6.73 インチ)

長さ

159 mm (6.23 インチ)

幅

244 mm (9.6 インチ)

通常の荷重

25 kg (55 ポンド) – バランスグラフ を参照

チルト角範囲

± 90°

パン角度範囲

360°

ペDESTAL / 三脚の固定

100/150 mm ボール
4 穴フラットベース

詳細情報

このパン & チルトヘッドについての詳細情報およびアドバイスについては、Vinten Broadcast Limited または地域のヴィンテン販売店（裏表紙を参照）にお問い合わせいただくか、弊社 Web サイトを参照してください。

保守およびスペアパーツの詳細については、「ヴィジョン 250 パン & チルトヘッドメンテナンスマニュアル」と「イラスト付き部品リスト」（部品番号 No. 3465-9）を参照してください。これらのマニュアルは、Vinten Broadcast Limited または地域の Vinten 販売店で入手できます。オンライン情報については、弊社の Web サイトをご覧ください。

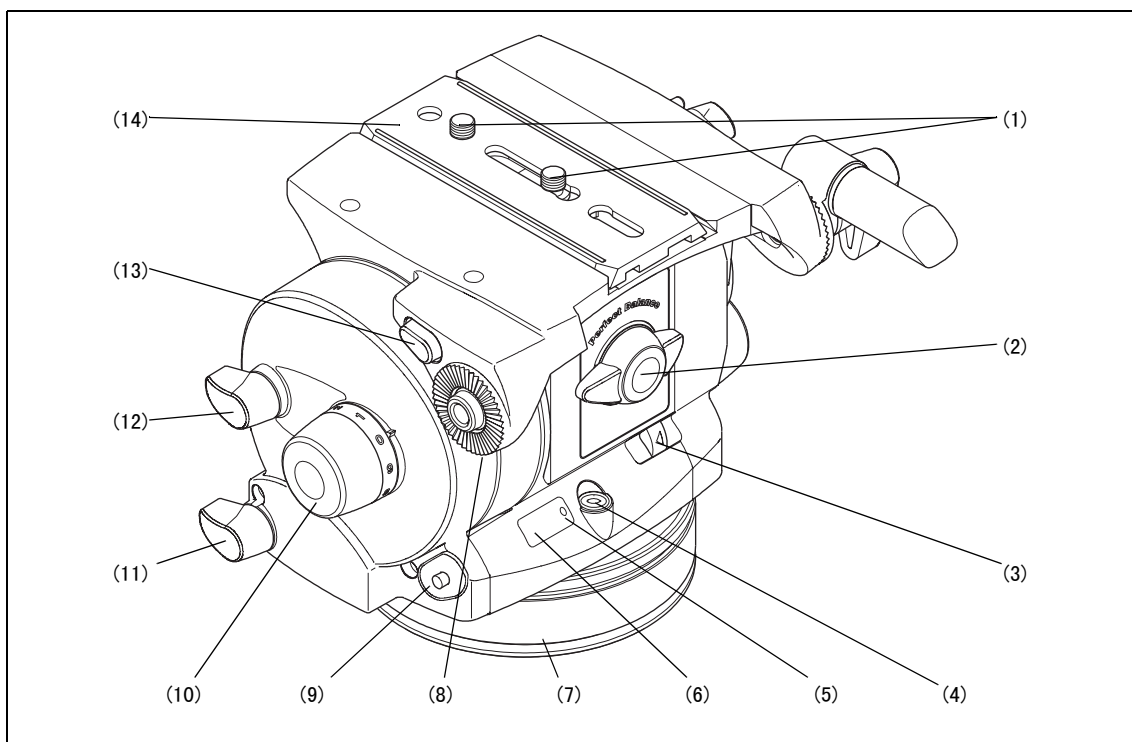
www.vinten.com

目次

	ページ
安全について - 最初にお読みください	3
技術データ	3
詳細情報	3
はじめに	7
操作	
ヘッ드의取り付け	9
カメラの取付け	9
カメラの取り付け (オプションの Quickfit アダプタ)	10
ヘッ드의バランス	11
プラットフォームのロック	13
パン & チルトブレーキ	13
パン & チルトドラッグ	13
サービス	
定期的なメンテナンス	14
清掃	14
バッテリーの交換	14
バランス機構デジタルディスプレイのキャリブレーション	16
ペーシの交換	17
ブレーキノブおよびドラッグコントロールノブの調整	17
部品リスト	18

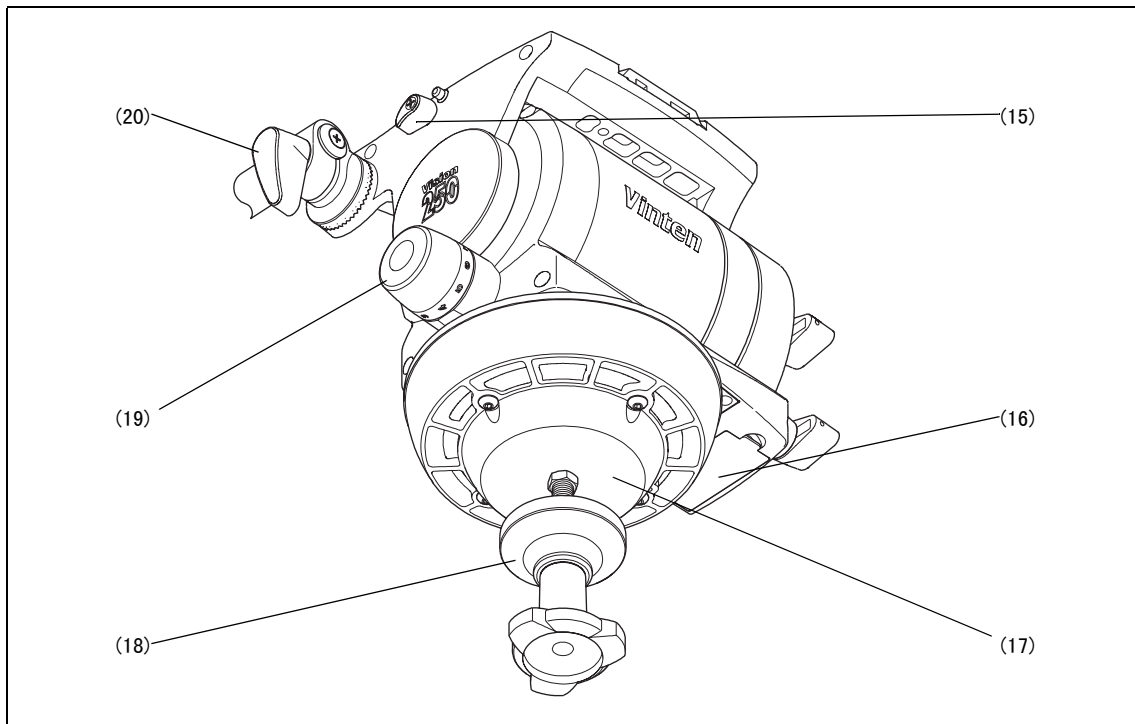
関連するマニュアル

ヴィジョン 250 パン & チルトヘッド
メンテナンスマニュアル
部品番号 No. 3465-9



**ヴィジョン 250 パン & チルトヘッド
(フラットベース付き、左側面)**

- | | |
|------|--|
| (1) | カメラのマウントボルト |
| (2) | バランスノブ |
| (3) | センターロック |
| (4) | 照明付き水準器 |
| (5) | 周辺光量センサー |
| (6) | デジタルディスプレイ |
| (7) | フラットベース |
| (8) | パンバー取付箇所 |
| (9) | 照明付き水準器、
ドラッグノブスケールおよびデジタルディスプレイ用スイッチ |
| (10) | チルトドラッグ調整ノブ |
| (11) | パンブレーキレバー |
| (12) | チルトブレーキレバー |
| (13) | スライドロックリリース |
| (14) | スライドプレート |



**ヴィジョン 250 パン & チルトヘッド
(ボールベース付き、右側面)**

- | | |
|------|-------------|
| (15) | サイドプレートクランプ |
| (16) | バッテリーカバー |
| (17) | ボールベース |
| (18) | ボールクランプ |
| (19) | チルトドラッグ調整ノブ |
| (20) | 伸縮式パンバー |

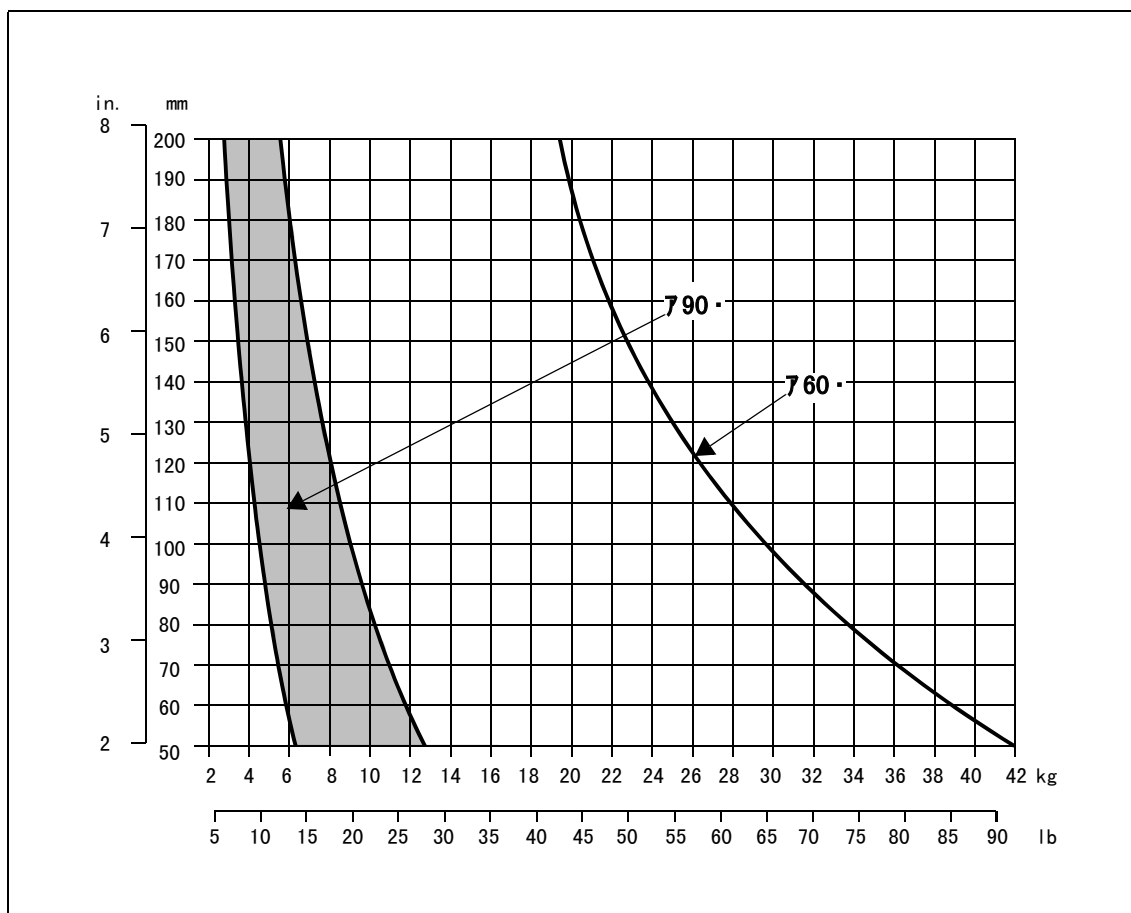
はじめに

ヴィジョン 250 パン・チルトヘッドは、可変式カウンターバランス調整機構、パン/チルト機構用 TF（薄膜）ドラッグシステム、および調整可能なカメラマウントプレートを採用しています。

このバランスシステムは、ヘッド背面にあるノブ (2) を使って簡単に調整できます。バランスをとれる最大および最小荷重とチルト角範囲は、カメラとアクセサリの重量と重心の高さに依存します。

グラフは、バランスを維持することができる荷重と重心の高さとの関係を示しています。グラフの影の付けられた部分は、すべてのチルト角範囲でバランスをとることができる荷重/重心の組み合わせを示しています。右側の領域では、荷重が大きくなり重心の高さが高くなるにつれて連続的にチルト角範囲が狭くなります。

荷重/重心の組み合わせがこのグラフの範囲を外れると、ヘッドで荷重のバランスを取るために、重量または重心の高さを（可能であれば）増加または減少させる必要があります。



バランスグラフ

デジタルディスプレイ (6) は、バランス機構の設定を 00 ~ HI のスケールで示します。ディスプレイは、スイッチ (9) を押すと証明が点灯し、調整が終了すると約 15 秒後に自動的に消えます。同じスイッチで、水準器 (4) およびパン & チルトドラッグノブ (19) (10) の照明も行えます。センサー (5) が自動的に周辺の光量に合わせて表示を行います。周辺の光量が大きい場合は、水準器およびドラッグノブスケールは点灯しません。システムのバッテリーは、ヘッドの台座のケースに収納されており、カバー (16) が付けられています。

パン & チルト機構は、いずれもウィンテン薄膜 (TF) システムが組み込まれているためカメラを軸の周りでなめらかに動かすことができ、ドラッグの設定を調整するためにコントロールノブ (19) (10) が取り付けられています。パンコントロール機能は、パンのドラッグ設定による影響は受けません。ドラッグノブには両方とも、スイッチ (9) で照明を点灯することができるスケールが付けられています。

各軸の摩擦ブレーキによって、ヘッドを任意の位置にロックすることができます。ブレーキの操作レバー (11) (12) はいずれも、ヘッドの左手側に取り付けられています。

センターロック (3) によって、ヘッドを水平位置にロックすることができます。

スイッチ (9) を押すと照明が点灯する水準器 (4) は、ヘッドの背面に取り付けられています。

パンバー取付け位置 (8) はヘッドの背面にあり、カメラ取付けプラットフォームのいずれかの側にあります。テレスコピックパンバー (20) が付属していますので、パンバークランプを使用して取り付けてマウントの刻みを使用して角度の調整を行います。2 本目のパンバーを取り付けることもできます。

ヘッドには 2 つのタイプがあります。1 つは、100/150 mm のボールマウントタイプ (17) で、ボールクランプ (18) が取り付けられています。もう 1 種類は、Quickfix および標準の 4 穴固定によるフラットベース (7) です。固定ボルト、ワッシャ、およびスパナも付属しています。

カメラは、スライド プレート (14) か、オプションの Quickfit アダプタによってヘッドに取り付けます。クランプ (15) はスライドプレートを正しい位置に固定し、ロック (13) によってヘッドから不用意に外れてしまうのを防ぎます。

操作

ヘッドの取り付け

ヴィジョン 250 ヘッドには、2 つの 100/150 mm ボールベースが付属しており、ヴィンテンの Vision 三脚で使用できるように設計されています。

ヘッドは、Quickfix および標準の 4 穴固定によるフラットベースで取り付けることもできます。

ヘッドを他のマウントが取り付けられた三脚やペDESTALで使用できるようにするアダプタがあります。このマウントについては、「オプションのアクセサリ」に記載してあります。

ボールマウント付きのヘッドを取り付けるには、ボールクランプアセンブリ (18) をヘッドから取り外し、ヘッドを三脚上の所定の位置に合わせて、ボールクランプリを下から取り付けます。水準器 (4) を使用してヘッドを水平にして、ボールクランプを締め付けます。水準器は、スイッチ (9) を押すと照明が点灯します。照明は 15 秒後に消灯します。

メモ： 周辺の光量大きい場合は、水準器は点灯しません。

平面ベース付きヘッドは、三脚またはペDESTALに 4 本の取り付けボルトとワッシャか、Quickfix アダプタを使用して取り付けることができます。

カメラの取付け

スライドプレートクランプ (15) を緩めてヘッドからスライドプレート (14) を取り外し、スライドロックリリース (13) を押してプレートを後ろ側に引き抜きます。

カメラのおよその重心の下に、取付けネジ (1) を使ってスライドプレートをカメラまたはカメラ取付けプレートに取り付けます。ネジの位置は、できる限り離します。

プラットフォームを水平にして、センターロック (3) をかけます。

スライドプレートとカメラをプラットフォームの所定の位置に後ろから押し込み、スライドロックリリース (13) が固定位置になっていることを確認します。

カメラの取り付け（オプションの Quickfit アダプタ）

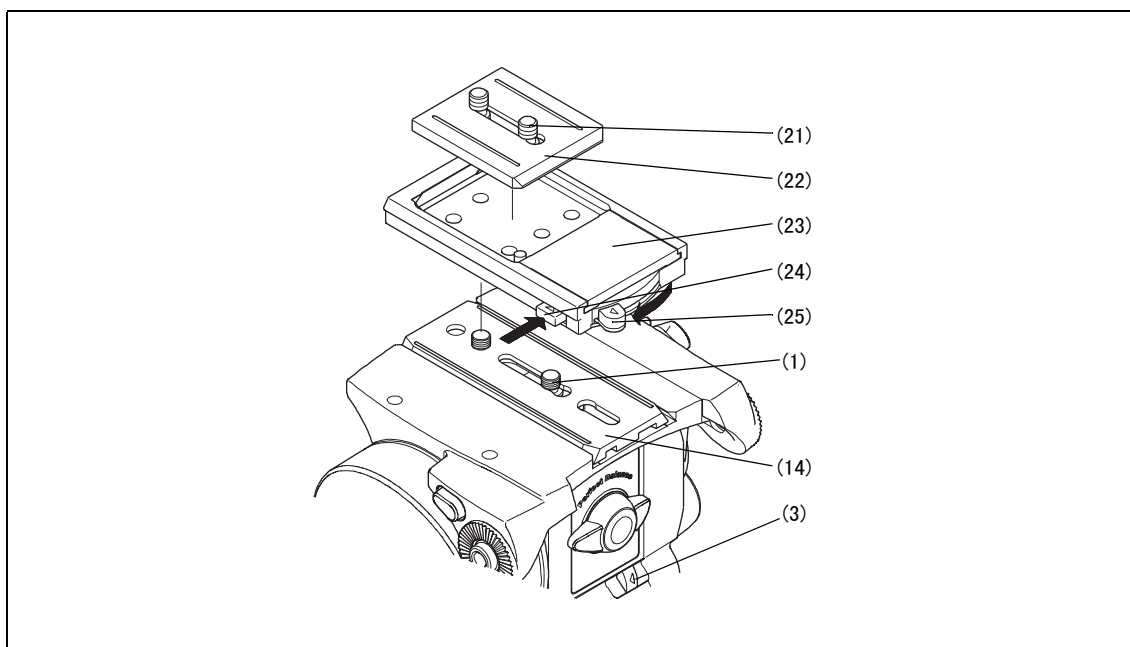
まだ取り付けていない場合には、Quickfit アダプタ (23) をスライドプレート (14) に付属の 2 本のネジで取り付けます。

Quickfit ウェッジ (22) をセーフティキャッチ (25) と同時にアダプタから取り外し、ウェッジリリース (24) を操作します。

Quickfit ウェッジ (22) を付属の 2 本のネジ (21) でカメラに取り付けます。

プラットフォームを水平にして、センターロック (3) をかけます。

ウェッジの前端をアダプタの前端に挿入します。ウェッジの後ろ側を、クリック音が聞こえてウェッジがロックされるまでアダプタ内に押し下げます。



カメラの取り付け（オプションの Quickfit アダプタ）

ヘッドのバランス

Vision 250 ヘッドのバランスをとるのには、2 つの目的があります。まず、カメラマンがヘッドを動かすのに必要な力は、ヘッドのバランスが正しく保たれているときに最小限となります。次に、一度バランスの調整を行うと、ヘッドとその荷重はあらゆるチルト位置に設定することができます。ヘッドから手を離してもその位置を保つことができます。

ヘッドのバランスを取る前に、一度設定したバランスが後で崩れないように、パンバーおよび任意の付属器材が正しく取り付けられていることを確かめてください。



警告！ ヘッドが急に落下しないように注意してください。

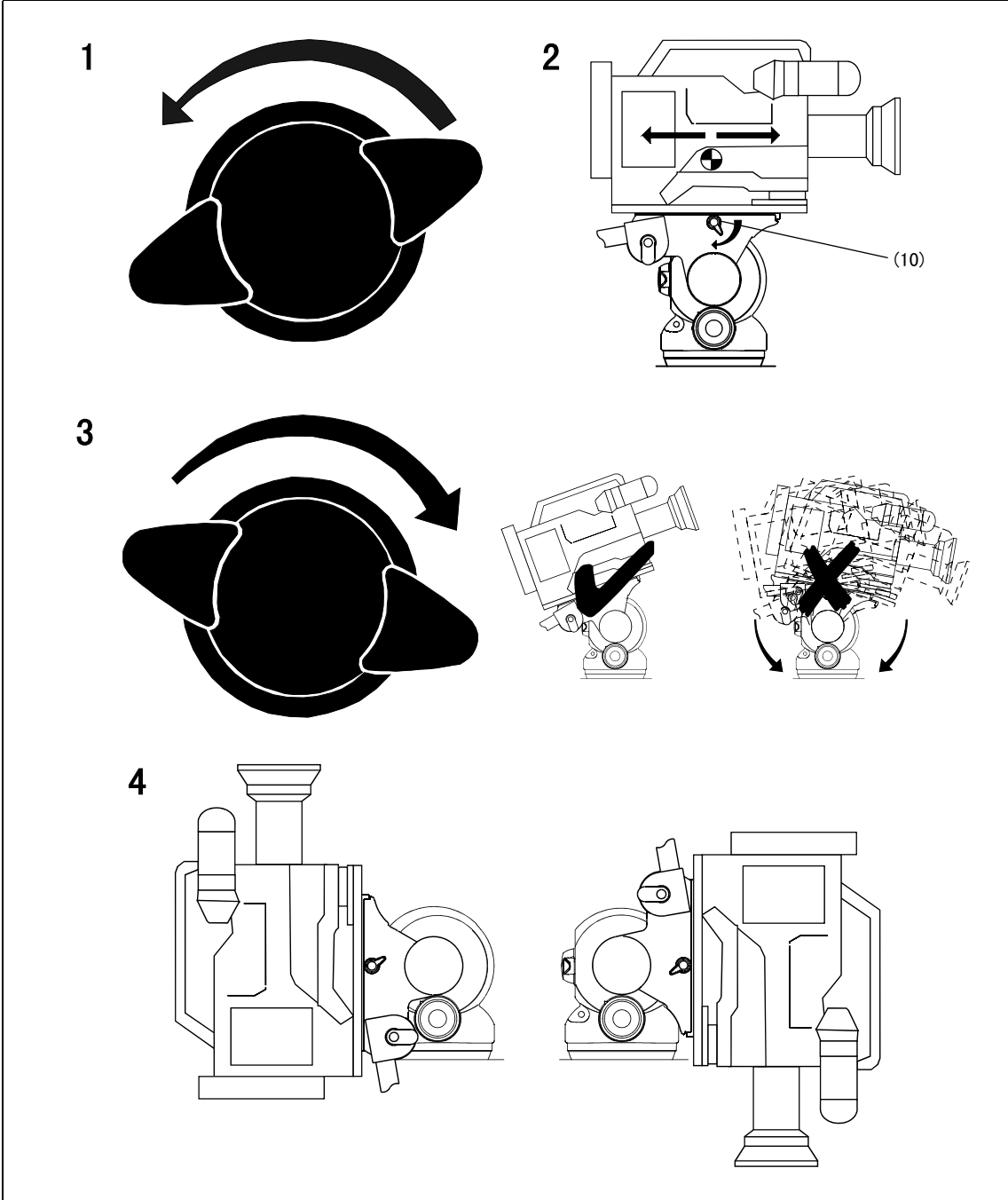
1. センターロック (3) およびチルトブレーキ (12) を解放します。バランスノブ (2) を、ヘッドが水平にカメラのウェイトの下に落ちるまで反時計回りに回します。
2. スライドプレートクランプ (15) を解放し、カメラが水平にバランスをとれるまで前後に動かします。スライドプレートクランプ (15) を取り付けます。締め付けます。
3. バランスノブ (2) を、ヘッドを傾けて手を離してもカメラが落下しないようになるまで時計回りに回します。

メモ： 荷重のデジタルバランス設定が分かっている場合には、スイッチ (9) を押し込んで回してデジタルディスプレイ (6) にその設定を表示させます。

4. バランスが完全にとれ、カメラが +90° ~ 90° の間で落下したりスプリングの力で戻ったりしなくなるまで、手順 2 と 3 を繰り返します。センターロック (3) およびチルトブレーキ (12) を再度かけます。

メモ： 荷重が大きくなり重心が高くなる場合は、最大チルト角は 90° より小さくなります。グラフを参照してください。

スイッチ (9) を押して、デジタルディスプレイ (7) を作動させます。これによって、所定の荷重に対するバランスを取ることができます。



ヘッドのバランス

プラットフォームのロック

センターロック機構は、ヘッドの背面にあるスライダで操作します。ロックをかけるには、プラットフォームを水平位置に保持して、スライダ (3) を左に回します。

センターロックを解除するには、スライダ (3) を右に回します。

パン & チルトブレーキ

各軸の摩擦ブレーキによって、ヘッドを任意の位置にロックすることができます。パンブレーキ (11) およびチルトブレーキ (12) は、ヘッドの左手側に取り付けられています。

ブレーキを作動させるには、レバーを時計回りに止まるまで回します。ブレーキを解放するには、レバーを反時計回りに止まるまで回します。

パン & チルトドラッグ

パン & チルト機構は、いずれもウィンテン薄膜 (TF) システムが組み込まれているためカメラを軸の周りでなめらかに動かすことができ、ドラッグの設定を調整するためにコントロールノブが取り付けられています。

ドラッグノブには両方とも、0～9の目盛が付けられた照明付きのスケールが付いています。スケールの照明を点灯するには、スイッチ (9) を押します。照明は 15 秒後に消灯します。

メモ： 周辺の光量が大きい場合は、スケールは点灯しません。

チルトドラッグ調整ノブ (10) はヘッドの左手側にあり、パンドラッグノブ (19) は本体の右側にあります。ドラッグを強くするには、対応するノブを時計回りに目盛の数字が大きくなる方に回します。ドラッグを弱くするには、対応するノブを反時計回りに目盛の数字が小さくなる方に回します。パンコントロール機能は、パンのドラッグ設定による影響は受けません。

サービス

定期的なメンテナンス

バランス機構デジタルディスプレイのバッテリーは、1年ごとに交換してください。

使用中は、以下の点を確認してください。

パン & チルトブレーキの効果を確認してください。必要に応じて再調整してください。

バランス機構のデジタルディスプレイの動作と、水準器およびドラッグノブの照明の動きを確認してください。必要に応じてバッテリーを交換してください。

この他に定期的なメンテナンスは必要ありません。

清掃

屋内の使用では、不織布で定期的に拭き取りを行うだけで結構です。保管中にたまったほこりは、堅すぎないブラシを使って取り除きます。取り付けボールとヘッドの取り付け面、チルトアセンブリの空間にたまるほこりについては特に注意してください。

すべての Vision ヘッドは全天候対応となっています。ただし、不安定な条件の野外で使用する場合は、特に注意が必要です。塩水がかかった場合は、できるだけ早く真水で洗い流してください。砂やほこりによって部品がすり減ることがありますので、堅すぎないブラシか掃除機を使用して取り除いてください。

メモ： 洗剤だけを含むクリーナを使用してください。製品の表面を傷つけるため、溶剤や油性クリーナ、研磨剤やワイヤブラシを使用してたまったほこりを取り除かないでください。

バッテリーの交換

バッテリーは、バランス機構のデジタルディスプレイに電源を供給し、水準器およびドラッグノブの目盛の照明に使用されます。スイッチ (9) を操作するとすべてが同時に約 15 秒間動作します。

バッテリーは、1年ごとまたは照明が十分に動作しなくなった場合に交換します。

メモ： デジタルディスプレイと照明付き水準器、およびドラッグノブスケールの照明レベルは、周囲の光量によって変化します。周囲の光量大きい場合は、水準器およびドラッグノブスケールは点灯しません。バッテリーの取り外しによって、バランス機構ディスプレイのキャリブレーションが影響を受けることはありません。

バッテリーカバー (16) を外します。

バッテリー (16.2) を配線が届く範囲までバッテリーケースから取り出します。

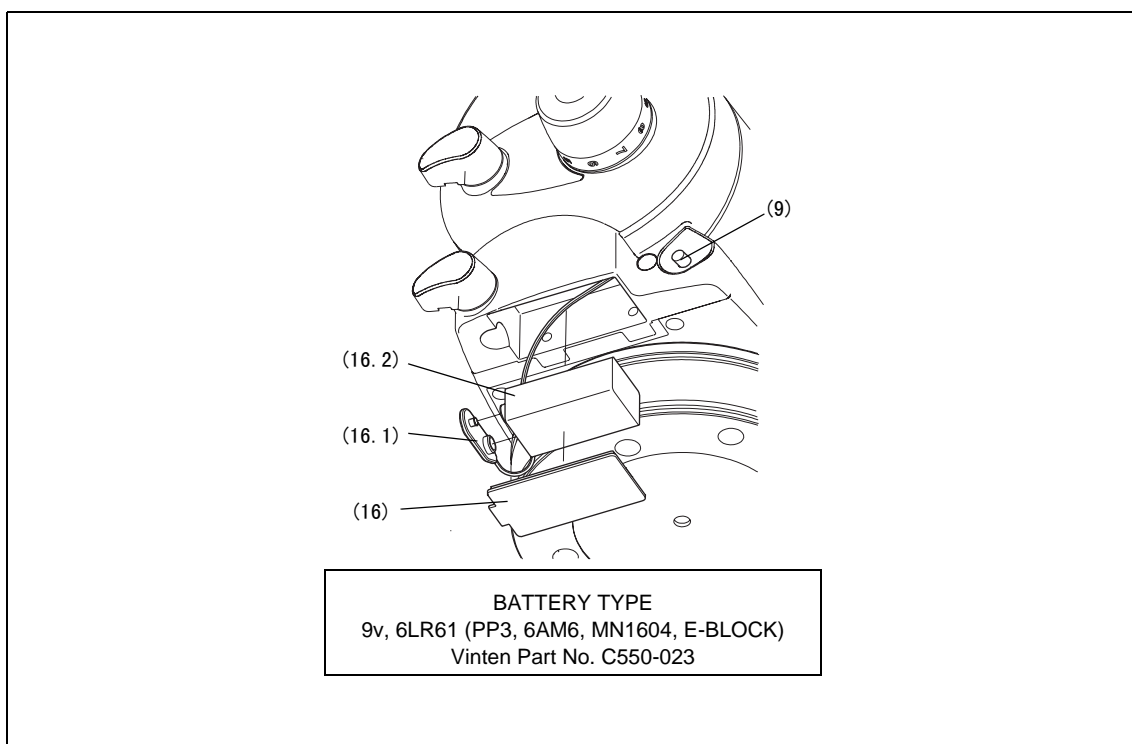
コネクタ (16.1) を古いバッテリーの端子から取り外し、新しいバッテリー (16.2) の端子に押し込みます。

配線がきちんと格納されるように、バッテリー (16.2) をバッテリーケースに収納します。

バッテリーカバー (16) を元に戻します。

スイッチ (9) を押して、バランス機構のデジタルディスプレイ (6) の照明が約 15 秒間点灯することを確認します。

光センサー (5) の上に指をおいて、スイッチ (9) を押します。照明付き水準器 (4) およびドラッグノブスケール (10) (19) が点灯することを確認します。



バッテリーの交換

バランス機構デジタルディスプレイのキャリブレーション

デジタルディスプレイ (6) は、バランス機構の設定を 0 (最小設定) ~ HI (最大設定) のスケールで示します。万一このシステムのキャリブレーションが必要になった場合には、以下の手順に従って行います。

プラットフォームを水平にして、センターロック (3) をかけます。

バランスノブ (2) を時計回りに止まるまで回します。

メモ： この手順に 15 秒以上かかると、システムはシャットダウンされそれまでの設定が元に戻れます。

スイッチ (9) を約 8 秒間押し続けて、デジタルディスプレイ (6) に CA と表示させます。スイッチ (9) を離します。ディスプレイに HI と表示されます。

バランスノブ (2) を時計回りに止まるまで回したままで、スイッチ (9) を押して離します。ディスプレイに LO と表示されます。

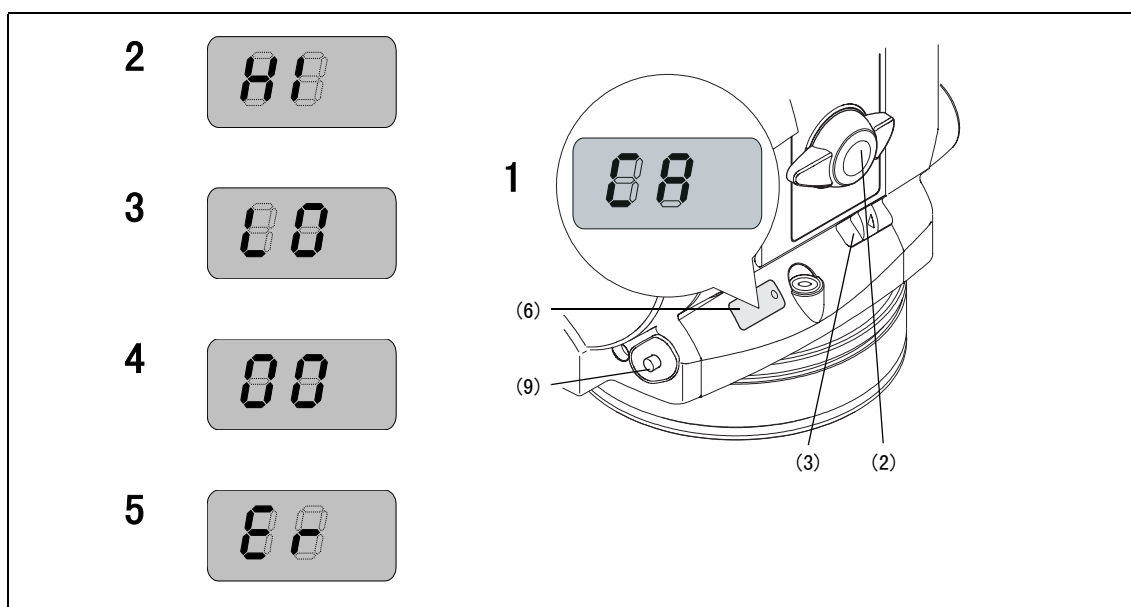
バランスノブ (2) を反時計回りに止まるまで回します。

スイッチ (9) を押してから離します。

キャリブレーションが成功したら、表示は 00 になります。

成功しなかった場合には、Er と表示されます。スイッチ (9) を再度押すか 15 秒間待機すると、システムは前の設定に戻ります。この後、キャリブレーションを再度行うことができます。

キャリブレーション後には、再度ヘッドのバランスをとります (「ヘッドのバランス」を参照)。



バランス機構デジタルディスプレイのキャリブレーション

ベースの交換

ヘッドのボールベースを平面ベースバージョンに、またはその逆に交換できるスペアキットが用意されています。

キット 3525-900SP はボールベースで、ボールクランプと固定用具で構成されています。キット 3525-901SP は平面ベースで、取り付けボルトとワッシャ、スパナおよび固定用具で構成されています。

ベースを交換するには：

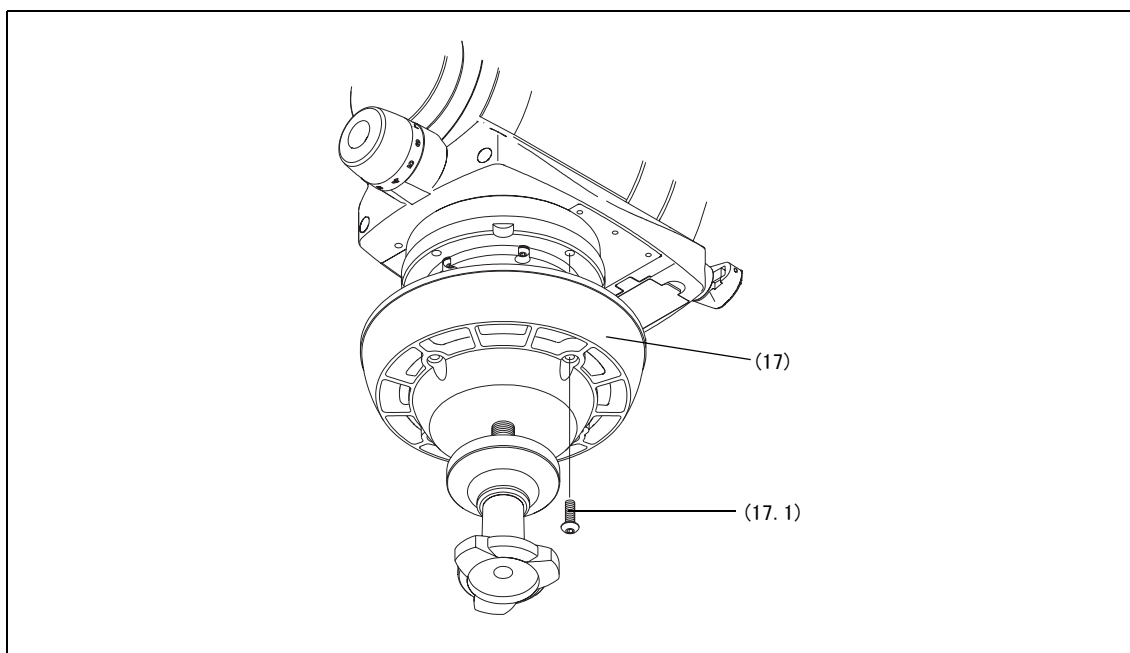
ヘッドからカメラを取り外します。

ベース上で、4本のネジ (17.1) を取り外し、ベース (17) をヘッドから取り外します。

ベースの位置をヘッドに合わせ、ロクタイト 222E を使用して 4本のネジ (17.1) で固定します。

ブレーキノブおよびドラッグコントロールノブの調整

長期間の使用後には、パン & チルトブレーキおよびドラッグコントロールの調整が必要になることがあります。これらの調整は、メンテナンスマニュアルに説明されているように、資格を持つ担当者が行う必要があります。メンテナンスマニュアルは、Vinten Broadcast Limited または地域のヴィンテン代理店、もしくは www.vinten.com の弊社 Web サイトで入手することができます。



ベースの交換

部品リスト

以下のリストには、主要部品、ユーザーが交換可能なスペア部品およびオプションのアクセサリが記載されています。修理用または交換用部品についての詳細な情報は、Vinten Broadcast Ltd または地域の販売店にお問合せください。

主要部品

ヴィジョン 250 パン & チルトヘッド (フラットベース)	3465-3F
ヴィジョン 250 パン & チルトヘッド (100/150 mm ボールマウント)	3465-3S
ボールクランプノブアセンブリ	3330-30
テレスコピックパンバーおよびクランプ	3219-91
カメラ取り付けプレート	3364-900SP
固定ボルト (フラットベース)	L054-714
ワッシャ (固定ボルト用)	L602-122
ヘッドボルト用スパナ	J551-001

ユーザーが交換可能なスペア部品

バッテリー - 9V、6LR61 (PP3、6AM6、MN1604、E-BLOCK または同等品)	C550-023
ブレーキノブキット	3431-900SP

オプションアクセサリ - ベースアダプタキット

ボールベースアダプタ	3525-900SP
フラットベースアダプタ	3525-901SP

オプションアクセサリ - Quickfit アダプタ

ENG Quickfit オートマチックアダプタ (ウェッジ プレート付き)	3471-3
Quickfit ウェッジ	3763-11

オプションアクセサリ - 三脚およびペDESTアルアダプタ

4 穴平台用 Quickfix レベリングアダプタ	3077-3
---------------------------	--------